

PTA アンケート回答【帽子着用での登下校について】

「夏季の登下校時の熱中症対策として、帽子での登下校も可能として頂きたいです。近年はそういった取り組みをしている学校も増えています。ご検討をよろしくお願い致します。」

というご意見をいただきました。帽子着用での登下校については、常任役員と委員長で相談をしておりました。その中の意見としては

「帽子を着用するかは各家庭が判断をし、ヘルメット着用でも構わないこととしてほしい。」

「各家庭で色々な考え方や事情があると思うので家庭の判断で自由にしてもよいのではないか。」

「ヘルメットを着用しない場合は必ず帽子を着用させてほしい。」

「基本的にはヘルメット着用で、他の方法で熱中症対策をすすめられないでしょうか。」

「個別の事情で、どうしても帽子が良いという場合のみ、帽子登校を認め、ヘルメットの学校保管を徹底するのが、管理上も良いのではないか。」

「ヘルメットを学校に置いておくとなると、帰宅後、自転車に乗るときにヘルメット着用を徹底できるのか心配です。」

「帽子着用での登下校を個別に申請許可制とし、誰が帽子登校かを学校が把握をし、守るべき項目を徹底させることも一つの方法ではないか。」

猛暑が続く熱中症の対策が求められる中、近隣の小学校では帽子着用での登校を認めているところがあります。赤佐小学校の通学路には交通量の多い国道もあり、安全を優先に考え慎重な意見が多くありました。役員の中では、自分の子どもには現状のままヘルメット着用で登下校させたいという意見がほとんどでした。

この内容を学校側に報告したところ、「現時点では PTA の意見を尊重し、帽子着用での登下校を早急に進めてはいかない」という返事をいただきました。

しかし、今後、帽子着用での登下校を求める意見が多く出た場合には、再度検討していきたいと思います。その際には、交通安全を第一に考え、ヘルメット着用を推奨する中で、ご家庭で判断していただき、帽子着用での登下校を認めるようにしていければと考えております。